



日本ビジネスシステムズ株式会社

東京都港区虎ノ門1-23-1
虎ノ門ヒルズ森タワー16F
03-6772-4000
<http://www.jbs.co.jp/>

「CompTIA Security+は、実務に直結したスキルとして、上位キャリアパスを目指す技術者において明確な知識の羅針盤です。」

SI統括本部 IS本部
セキュアデザインセンター (SDC)
JBS-CIRTマネージャー
セキュリティコンサルタント
公認不正検査士 (CFE)
谷本 重和 様

導入のCompTIA認定資格

- CompTIA Security+

CompTIA日本支局

東京都千代田区三崎町3-4-9
水道橋MSビル7F
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点を持ち、2001年に日本支局が設立されています。

すべてのリソースはお客様の満足のために Customer First 実現にCompTIA認定資格を推奨

情報セキュリティを取り巻く環境変化に対応できる人材の育成に
知識体系や必須知識としてCompTIA Security+を採用

取得対象者

システムエンジニア、情報セキュリティ担当営業職
セキュリティエンジニア、アナリスト、CSIRTスタッフ

取り組みの背景

【システムエンジニア職】

「セキュリティエンジニア」としての登竜門の必要性

日本ビジネスシステムズ株式会社では、「すべてのリソースはお客様の満足のために」の立場で、マイクロソフトプラットフォームをメインとしたITソリューションをベースとし、シスコシステムズ社のネットワーク製品やEMC社のストレージ製品など、今日の仮想化・クラウド基盤システム導入や環境構築に貢献しています。

昨今、システムエンジニアにおいては、上記事業展開に情報セキュリティの知識/スキルが欠かせなくなっており、「セキュリティエンジニア」へのステップが必要になっています。

【営業職】

お客様とエンジニアのコーディネーター/「共通言語」の理解の必要性

情報セキュリティのプロジェクト案件や、エンジニアとお客様とのディスカッションを円滑に進めるには、営業職にも情報セキュリティの考え方や専門用語の知識が求められます。そうしたビジネス現場に活かせる、「共通言語」が必要となっています。

CompTIA Security+認定資格を導入



CompTIA Security+は、セキュリティ概念、脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキルや、セキュリティインシデントの発生を予防するため定期的に実施されるべき運用手順等のスキルを評価する認定資格です。

取り組み

セキュアデザインセンター (SDC) における CompTIA Security+の役割

■ セキュリティ教育の知識体系 (Body of Knowledge) として採用

1. 同社のシステムエンジニアや営業担当者のためのセキュリティ教育体系 (BOK) として採用
2. システムエンジニアから「セキュリティエンジニア」への登竜門として
3. セキュリティエンジニアやセキュリティアナリストのキャリアパスとして
4. より専門性あるセキュリティ資格を目指す前の羅針盤として

■ お客様向けサイバーセキュリティ教育サービスの知識体系 (BOK) として採用

1. お客様に対する同社セキュリティ教育サービスのコンサルテーションツール
2. CompTIA認定資格を目指し、お客様の「セキュリティ専門家」としての意識向上
3. セキュリティインテリジェンスの最適な知識体系として

■ 同社JBS-CIRTインシデント対応能力の強化とCSIRTスタッフの必須知識

1. CSIRT組織における各担当の役割の明確化 (職務の定義) に採用
2. SOC (Security Operation Center) や MSS (マネージドサービス) での経験 + 専門知識の整理で採用
3. セキュリティエンジニアやアナリスト、ペネトレーションテスターの役割要件として採用

「国内ベンチャー企業からグローバル企業に至るまで、この20年ほどIT業界に従事する中で、自分のキャリアの向上と技術の研鑽のためには、明確な知識の羅針盤 (Compass)が必要でした。

大学院において客員研究員をしていた頃、情報セキュリティ人材育成とキャリアパスについて模索し、偶然に出会った知識体系 (Body of Knowledge)が、CompTIA Security+でした。

Security+を取得した後、グローバル企業 (システムインテグレータ、セキュリティベンダー) において、セキュリティエンジニアやセキュリティアナリスト (SOC業務) として従事した際にも、CompTIAにおけるBOKが、実務上、大変有用だったことを今でも記憶しています。」

セキュアデザインセンター (SDC)
谷本 重和 様

CompTIA®